

コロナ禍以降初となる旗開きを開催！

全国ユニオンは1月6日（土）、東京都豊島区のIKE-Bizで旗開きを開催しました。

昨年は、女性組合員を主人公に全日建・関西生コン支部の弾圧と闘う姿を描いた映画『ここから』の上映会を旗開きとして開催しましたが、飲食の提供はしませんでした。このため、飲食を伴う旗開きはコロナ禍以降初となります。「令和6年能登半島地震」が1月1日に発生、翌2日には羽田空港の滑走路で旅客機と海上保安庁の飛行機が衝突炎上、海上保安庁の職員が死亡しました。

こうした社会情勢の中にあって、飲食を伴う旗開きの開催には躊躇もありましたが、久しぶりの再開を心待ちにしている組合員も多く、開催に踏み切りました。

当日は、来賓を含めて100人を超える参加者に集まっていただき、それぞれご挨拶をいただきました。参加いただいた来賓の皆様、ありがとうございます。

またオンラインで山梨ユニオンを始め、1月1日から全国ユニオンに加盟した全国一般群馬地方労働組合と全国一般福岡地方労働組合の紹介もあるなど、連帯を深める場になりました。

全国ユニオンは、今年も「明るく、激しく、楽しく」運動を展開していきます。

なお、会場では能登半島地震に対する支援カンパを募り、約5万円が集まりました。カンパ金は連合を通じて、現地支援に役立てていただきます。

